

#### ■ 安全上のご注意

**⚠ 危険** 下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。

- BP-260(IC-4500用Ni-MH電池)用の充電器です。指定の電池以外の充電には使用しないでください。電池の破裂、発熱、液もれの原因になります。
- 指定の別売品ACアダプター (BC-186)以外を使用しないでください。ほかのACアダプターを使用すると、火災、発熱、感電、故障の原因になります。
- この製品を分解、改造をしないでください。火災、発熱、感電、故障の原因になります。

**⚠ 警告** 下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

- 充電器に水を入れたり、ぬらしたりしないでください。また、水にぬれたときは、使用しないでください。火災、発熱、感電、故障の原因になります。
- ACアダプター (別売品)の電源ケーブル、DCケーブル(以下、「電源ケーブル」と記載)の上に重い物を載せたり、挟んだりしないでください。傷ついて破損し、火災、感電、故障の原因になります。
- 電源ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。傷ついて破損し、火災、感電、故障の原因になります。
- 充電器の充電端子に金属類を差し込まないでください。火災、発熱、感電、故障の原因になります。
- 赤ちゃんや小さなお子さまの手が届かない場所で使用、保管してください。感電、けがの原因になります。
- ぬれた手で電源プラグや機器に絶対触れないでください。感電の原因になります。
- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常が発生した時は、すぐに使用を中止してください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因になります。すぐにACコンセントから電源プラグを抜き、煙が出なくなるのを確認してからお買い上げの販売店、または弊社サポートセンター\*に連絡してください。  
※充電器を初めてご使用になるときは、トランスの発熱により、トランスに塗られた“ニス”が蒸発し、においが発生することがありますが、故障ではありません。
- 電源ケーブルが傷ついているときや、ACコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災、感電、故障の原因になります。電源ケーブルに傷がついた時は、お買い上げの弊社サポートセンター\*にご相談ください。
- 充電器を6台以上連結して充電しないでください。火災、発熱、故障の原因になります。

**⚠ 注意** 下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

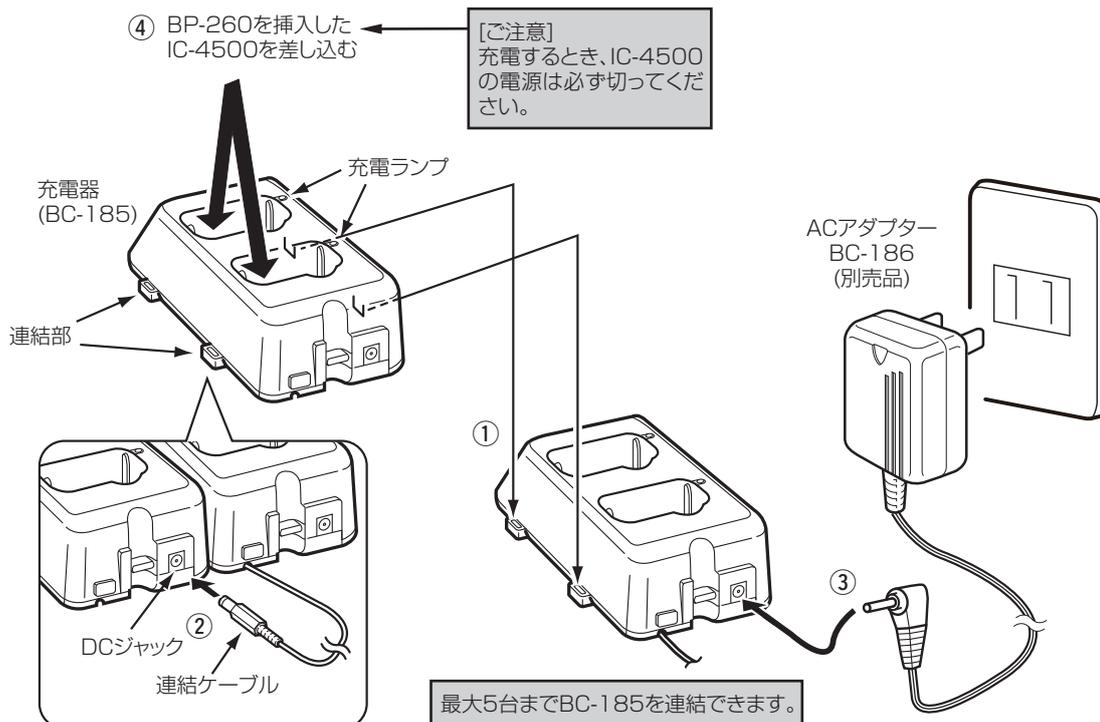
◎下記の事項を守らないと、火災、液もれ、発熱、感電、故障の原因になることがあります。

- 0℃～40℃の範囲以外では充電しないでください。この温度範囲以外では電池の液もれ、発熱の原因になることがあります。
- 充電が完了した電池を再充電しないでください。
- 湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所に置かないでください。火災、発熱、感電、故障の原因になることがあります。
- 充電後や充電しないときは、ACコンセントからACアダプターを抜いてください。火災、発熱、感電、故障の原因になることがあります。
- ACアダプターを抜き差しするときは、電源ケーブルを引っ張らないでください。火災、感電、故障の原因になることがありますので、アダプター部を持って抜いてください。
- ◎清掃するときは、シンナーやベンジンを絶対使用しないでください。ケースが変質したり、塗装がはげる原因になることがあります。普段はやわらかい布で、汚れのひどいときは水で薄めた中性洗剤を少し含ませてふいてください。
- ◎直射日光のあたる場所やヒーター、クーラーの吹き出し口など、温度変化の激しい場所には設置しないでください。充電器の火災、故障、変形、変色、または電池の破裂、発熱、液もれの原因になることがあります。
- ◎充電器を保管するときは、-20℃～+60℃で湿気の少ない場所に保管してください。サビの発生、性能の低下の原因になることがあります。

#### その他の取り扱い上のご注意

- バッテリーをお買い上げいただいたときや、約2ヵ月以上充電しなかったときは必ず充電してください。
- 本製品を極端に寒い場所から持ち運んだ場合は、結露する可能性があります。結露した場合は、水分をふき取ってからご使用ください。
- 充電端子部にゴミやホコリが付着すると、正常に充電できないことがあるので、定期的にお手入れされることをおすすめします。
- バッテリーが満充電されたあとも、引きつづき充電したり、短時間連用して繰り返し充電すると、見かけ上電池の容量が低下した状態となり、電池を劣化させる原因になります。このときは、十分に放電(電池を使い切った状態)してから充電してください。
- 使用できるのは、日本国内に限られています。

\*弊社サポートセンターについては、無線機本体に同梱の「サービス受付窓口一覧」をご覧ください。



### 充電のしかた

#### 【重要】

充電する前にBP-260を挿入したIC-4500の電源を必ず切ってください。  
IC-4500の電源がONのまま充電すると、正常に充電できないことがあります。  
充電器を最大5台まで連結して同時に充電できますが、充電器を6台以上連結すると、火災、発熱、故障の原因になります。

- ① 側面の連結部2箇所までBC-185同士を連結します。
- ② 充電器(BC-185)底面に収納されている連結ケーブルを取り出し、もう一方の充電器のDCジャックに奥まで差し込みます。
- ③ 別売品のACアダプターの出力プラグをBC-185に接続し、アダプターをACコンセントに接続します。
- ④ 別売品のBP-260(IC-4500用Ni-MH電池)をIC-4500に挿入してBC-185に差し込むと、充電を開始します。

●充電時間：約10時間

#### ◎充電器の動作と充電ランプ表示

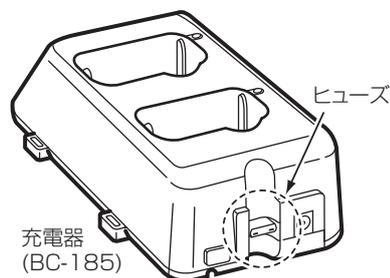
- 充電中の充電ランプ表示：橙色に点灯します。
- 充電完了時の充電ランプ表示：緑色に点灯します。

#### 【アドバイス】

無線機本体の電源接続端子、BP-260の電極、充電器の各端子(充電および電源接続端子)にゴミやホコリが付着すると、電源が入らないことや正常に充電できないことがありますので、乾いた布で定期的にお手入れしてください。

### ヒューズについて

BC-185には、下図の場所にヒューズがあります。  
ヒューズの容量：2A/32V



### 仕 様

#### ◎連結型2口充電器(BC-185)

- 入 力 電 圧：6V DC(マイナス接地)
- 充 電 電 流：270mA±15%  
(普通充電、BP-260の電圧が1.2V時)
- 使用温度範囲：0~40℃
- 外形寸法：88(W)×48.7(H)×154.5(D)mm  
(突起物を除く)
- 重 量：約187g

#### ◎有寿命部品について

別売品のACアダプター(BC-186)は、有寿命部品です。  
有寿命部品の交換の目安は約50000時間です。

### 付属品

- ◎BC-185(本体)
- ◎取扱説明書(本書)